SINGLE POINT BATTERY WATERING SYSTEM

AquaPro

アクアプロ

D2103001

《取付手順書》
24Volt (EB65x2) プレ配管キット

〔部品番号〕

アクアプロ24V EB65用	HK 850001
専用ポンプ	HK 850040

EG-1/EG-2/Z-1用は 2,3ページ
SE430N/e/Z/SE-iシリーズ用は 4,5ページ
をご覧ください

AquaPro

目　次

■ 梱包内容の確認 ・・・・・・（１）

■ 取付方法
EG-1/EG-2/Z-1 ・・・・・・（２）
SE430N/e/Z/SE-i ・・・・・・（４）

■ 使用方法と注意点 ・・・・・・（６）

■ 手押しポンプが押せない
(補水が出来ない)場合の対処方法 ・・・・・・（７）

■ メンテナンスについて ・・・・・・（８）

■ アクアプロの移設について ・・・・・・（９）

AquaPro

プレ配管キット【EB65×2個（24Volt）対応】

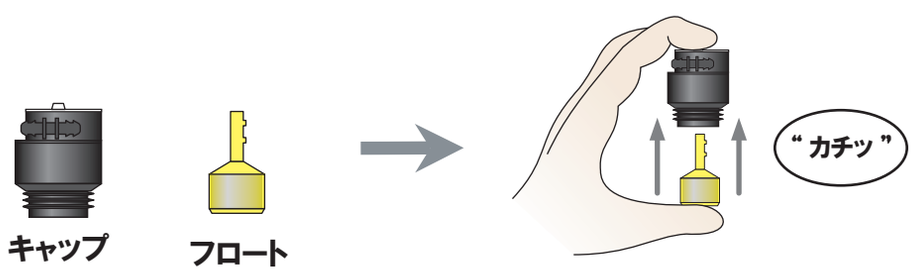
■ 梱包内容の確認（開封時にご確認ください。）

□ フロート(イエロー)	…	12 個
□ キャップ(水位センサー付1個)	…	12 個
□ ホースA(16cm)	…	6 本
□ ホースB(22cm)	…	2 本
□ ホースC(20cm)	…	2 本
□ ホースD(19cm)	…	1 本
□ カプラー(オス)セット	…	1 組
□ ホース(予備用100cm)	…	1 本

※SE430N/e/Z/SE-iシリーズに使用する場合は
カプラー(オス)のホースを2本とも20cmに切ってお使いください

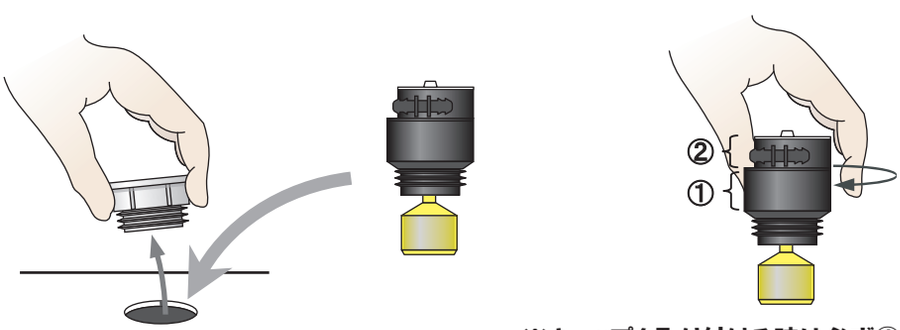
■ 取り付け方法

1. キャップ（12個全て）にフロートを取り付けて下さい。



※フロートは“カチッ”というまで
しっかり取付けて下さい。

2. 既存バッテリーのキャップを外し、キャップ（フロート付）を取り付けて下さい。



※キャップを取り付ける時は必ず①の部分を持って
回して下さい。②の部分は可動式になっています。

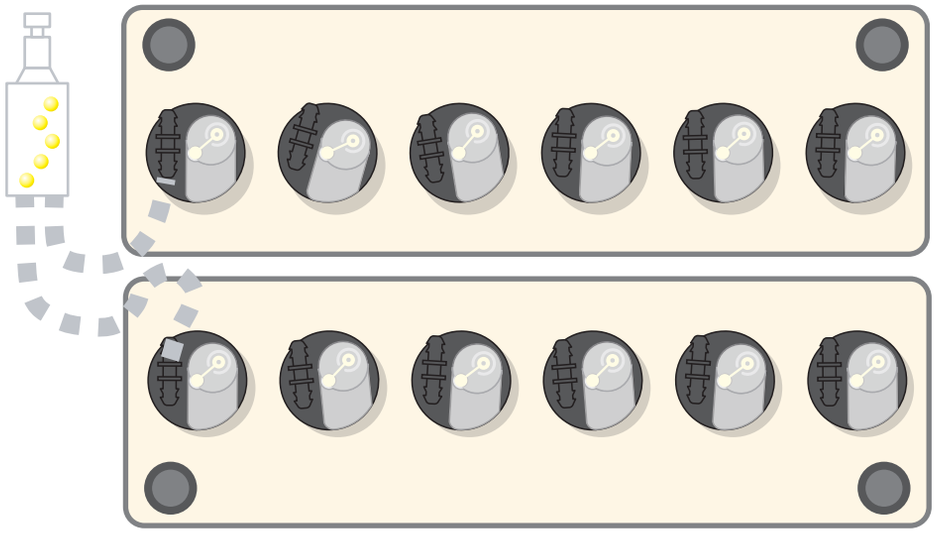
取付方法
EG-1/EG2/Z-1

AquaPro

3. キャップの向きを下図のようにセットして下さい。

※カプラーの取り付け方向に注意して下さい。
尚、水位センサー付きキャップは既存の水位センサー付きキャップと同じ位置に取り付けて下さい。

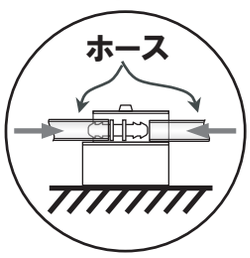
前側



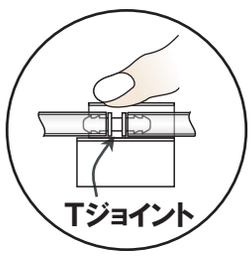
後側（スクイジー側）

4. キャップとホースを接続して下さい。 **※カプラーの方向と長さに注意して下さい。**

【ホース(4種類)…ホースⒶ16cm/ホースⒷ22cm/ホースⒸ20cm/ホースⒹ19cm】

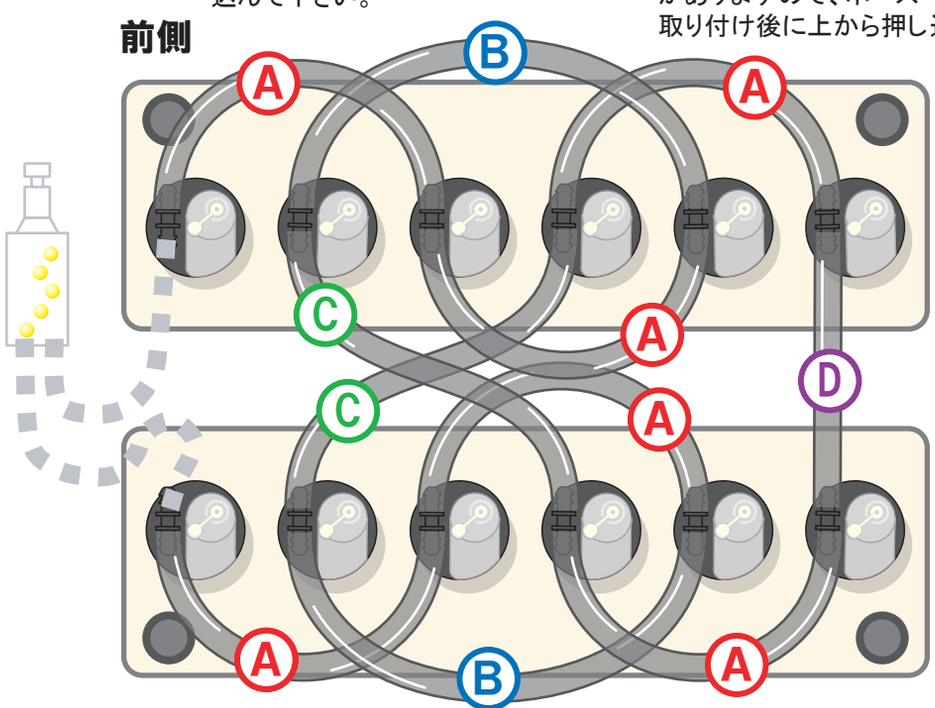


【確認1】:ホースは奥まで押し込んで下さい。

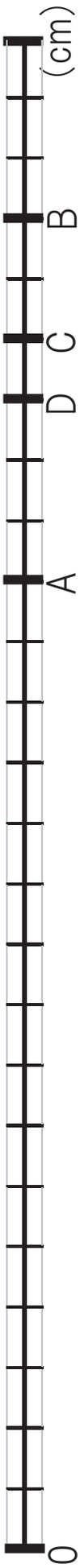


【確認2】:T ジョイントが浮く事がありますので、ホース取り付け後に上から押し込んで下さい。

前側



後側　（スクイジー側）

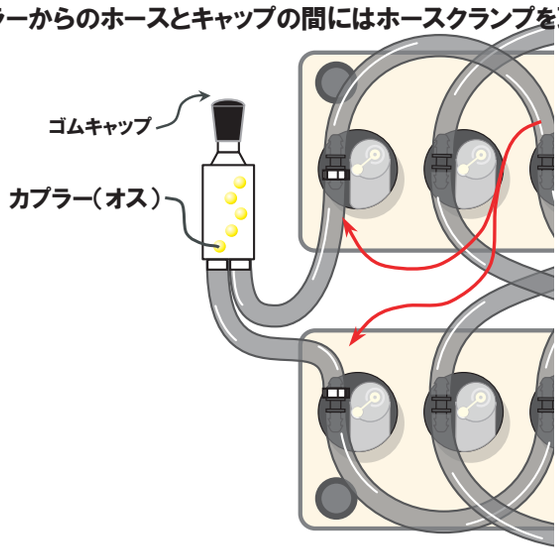


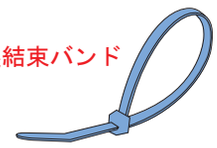
取付方法
EG-1/EG2/Z-1

AquaPro

5. カプラー（オス）を取り付けて下さい。

※カプラーからのホースとキャップの間にはホースクランプを取り付けて下さい。



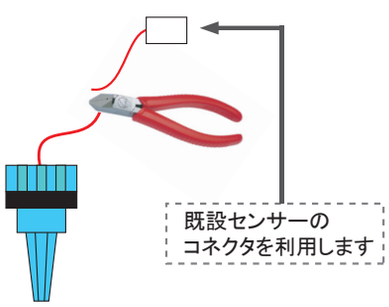


※ラジオペンチなどで、必ず最後まで締め付け、余分な部分はカットしてください

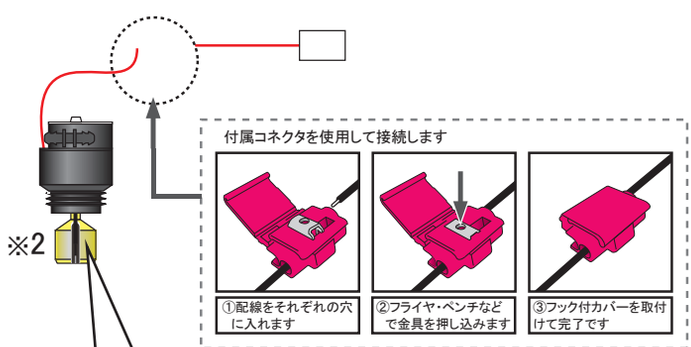
6. バッテリー液面センサーの配線を付属コネクタを利用して接続します。

※バッテリー液面センサーが付いていない機種の場合はこの作業が不要となります。キャップから出ている赤線は邪魔にならないように切断してください。

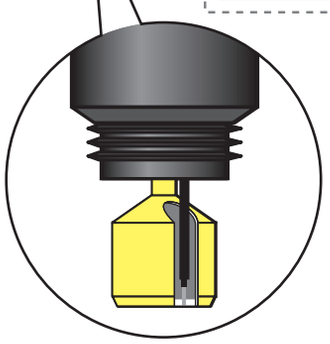
(1)液面センサーのコネクタ部をカット

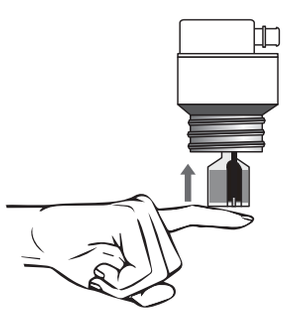


(2)アクアプロのセンサー線と接続



(ご注意※2)水位センサーを取り付ける際
センサー線がフロートの上下動を妨げないように、
フロートに加工が施されています。
フロートがスムーズに上下動をするか軽く指で
確認してください



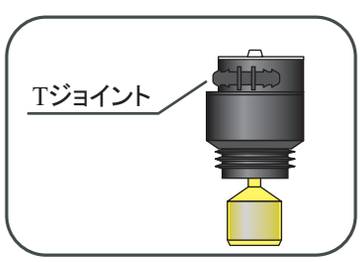


7. アクアプロの装着完了後、補水（精製水）を行い漏れ箇所がないことを確認して下さい。

ホース取り付け時にキャップのTジョイントに大きな力が加わると内部パッキンがずれて漏れることがあります。

万が一、漏れがあった場合はただちに補水を中止して下さい。

尚、補水作業は６ページの**“使用方法と注意点”**に従って下さい。

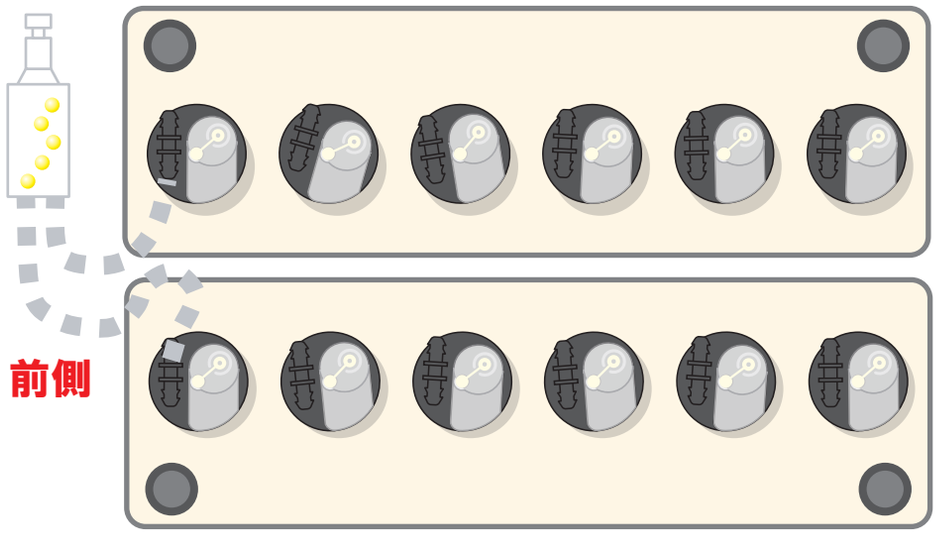


取付方法
SE430N/E/Z
SE-iシリーズ

AquaPro

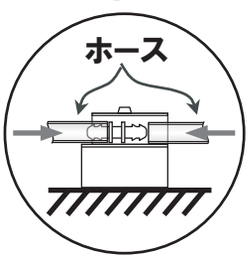
3. キャップの向きを下図のようにセットして下さい。

※カプラーの取り付け方向に注意して下さい。
尚、水位センサー付きキャップは既存の水位センサー付きキャップと同じ位置に取り付けて下さい。

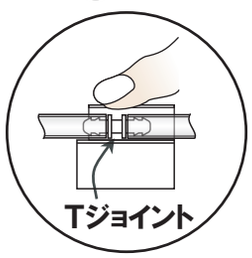


4. キャップとホースを接続して下さい。 **※カプラーの方向と長さに注意して下さい。**

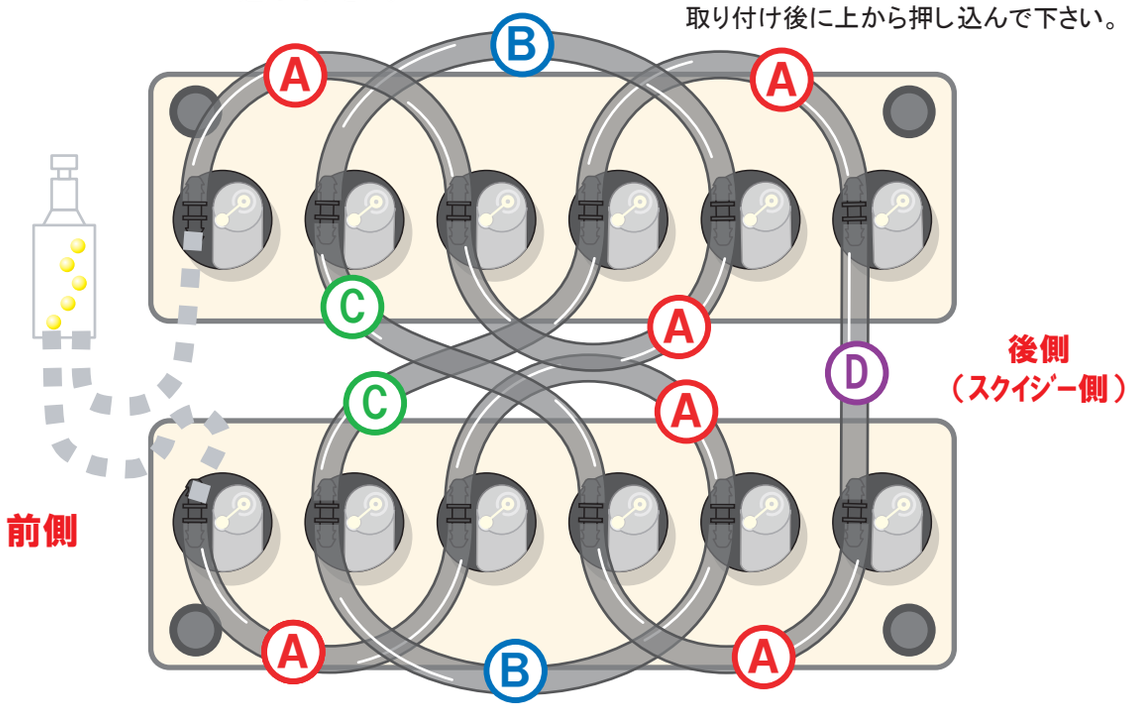
【ホース(4種類)…ホースⒶ16cm/ホースⒷ22cm/ホースⒸ20cm/ホースⒹ19cm】

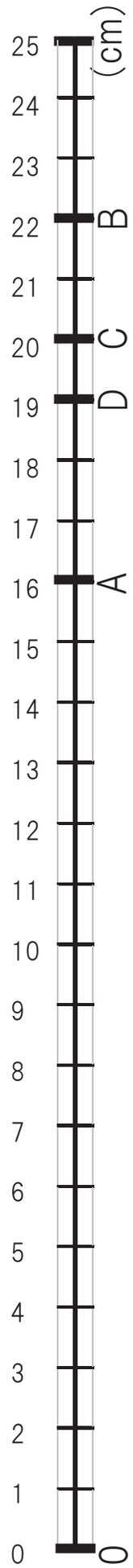


【確認1】:ホースは奥まで押し込んで下さい。



【確認2】:T ジョイントが浮く事がありますので、ホース取り付け後に上から押し込んで下さい。



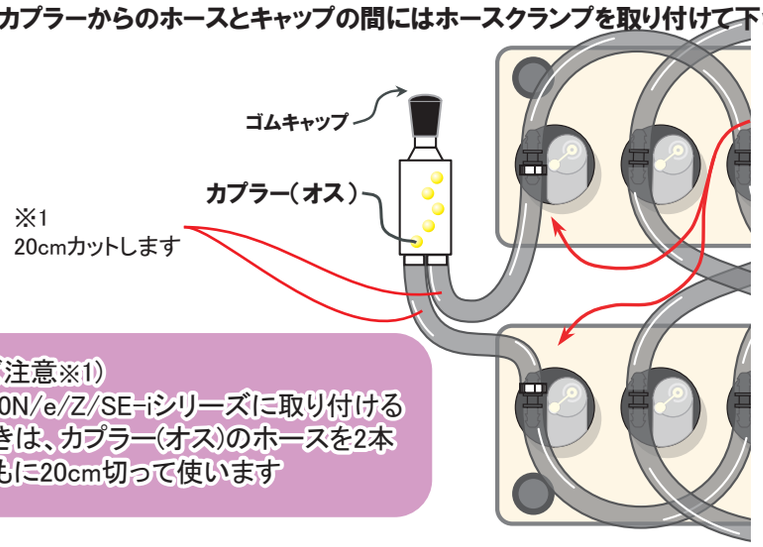


取付方法
SE430N/E/Z
SE-iシリーズ

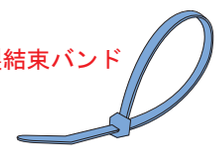
AquaPro

5. カプラー(オス)を取り付けて下さい。

※カプラーからのホースとキャップの間にはホースクランプを取り付けて下さい。



(ご注意※1)
430N/e/Z/SE-iシリーズに取り付けるときは、カプラー(オス)のホースを2本ともに20cm切って使います

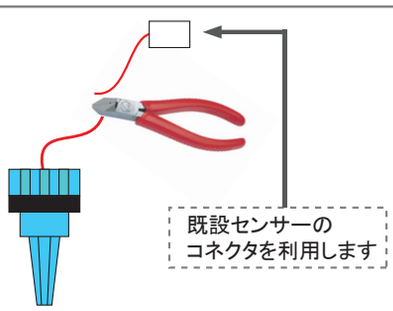


※ラジオペンチなどで、必ず最後まで締め付け、余分な部分はカットしてください

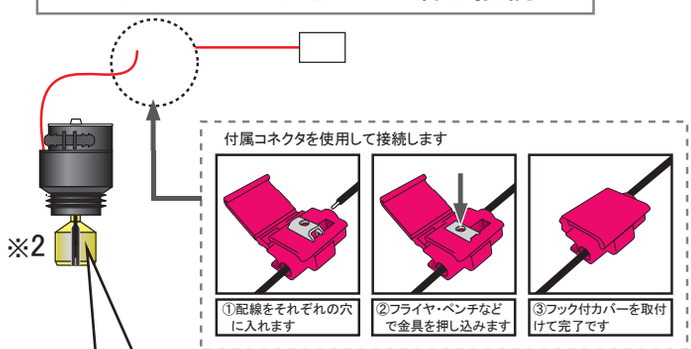
6. バッテリー液面センサーの配線を付属コネクタを利用して接続します。

※バッテリー液面センサーが付いていない機種の場合はこの作業が不要となります。キャップから出ている赤線は邪魔にならないように切断してください。

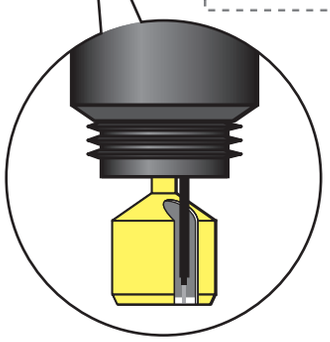
(1)液面センサーのコネクタ部をカット

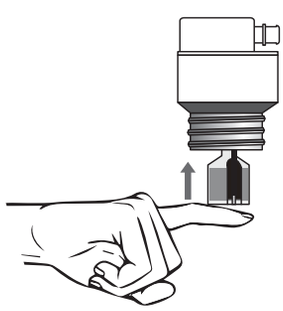


(2)アクアプロのセンサー線と接続



(ご注意※2)水位センサーを取り付ける際
センサー線がフロートの上下動を妨げないように、フロートに加工が施されています。
フロートがスムーズに上下動をするか軽く指で確認してください



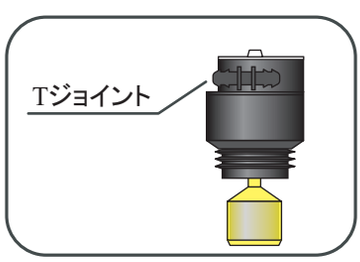


7. アクアプロの装着完了後、補水(精製水)を行い漏れ箇所がないことを確認して下さい。

ホース取り付け時にキャップのTジョイントに大きな力が加わると内部パッキンがずれて漏れることがあります。

万が一、漏れがあった場合はただちに補水を中止して下さい。

尚、補水作業は６ページの**“使用方法と注意点”**に従って下さい。



AquaPro

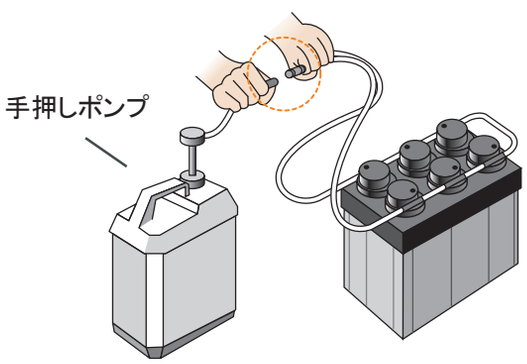
安全上のお願い

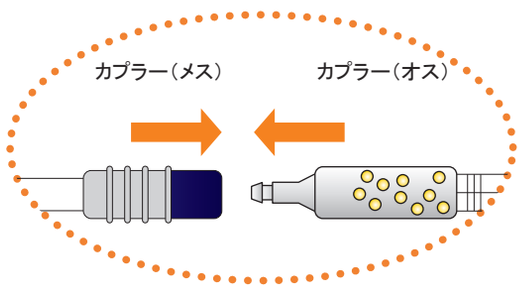
⚠ 危険：バッテリーに入っている電解液は希硫酸です。
電解液（希硫酸）が体に付着すると、失明や火傷をすることがあります。電解液が目、皮膚、衣類などに付着した時は、直ちに多量のきれいな水で洗い、特に目に入った時や飲み込んだ場合は、速やかに医師の治療を受けて下さい。

■ 使用方法と注意点

Step-1: カプラー接続

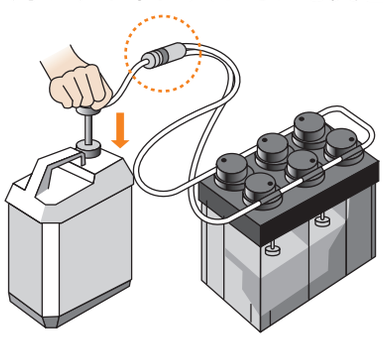
ポンプ側のカプラー（メス）にバッテリー側カプラー（オス）を接続して下さい。

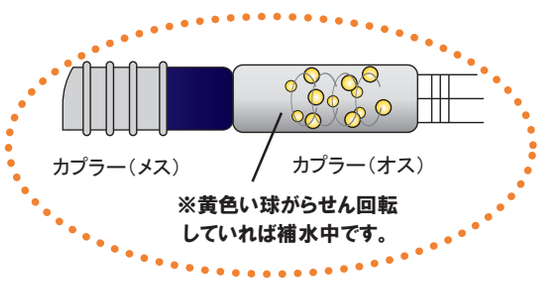




Step-2: ポンピング

手押しポンプを押して下さい。※ポンピング速度の目安・・・1秒間に1プッシュ
カプラー（オス）の中に入っている黄色い玉がらせん回転していれば、補水されています。

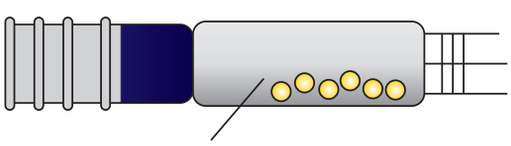




【注意】 補水時にポンプを **激しくポンピング**すると正常に機能しない場合があります。
特に第一回目の補水はこの様な現象が発生し易く、**ゆっくりポンピング**して下さい。

Step-3: 補水完了の確認

カプラー（オス）の中に入っている黄色い玉のらせん回転が止まったら、補水完了です。
黄色い玉の停止とともにポンプを押すのを止めて下さい。無理に押すと漏れますので止めて下さい。



黄色い玉の回転が止まれば補水完了です。

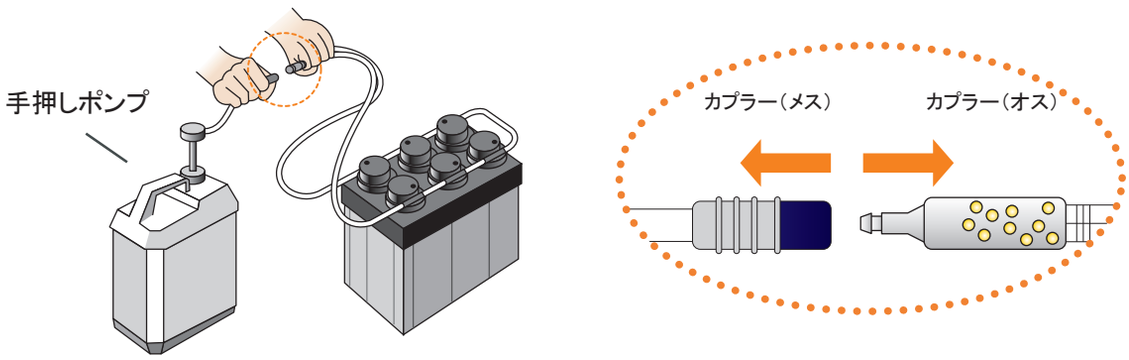
【注意】 **極端に遅くポンピング**すると正常に止まらない場合があります。

Step-4: 漏れチェック

各キャップ・カプラー及びホースより、漏れがない事を確認して下さい。

Step-5: カプラーの取外し

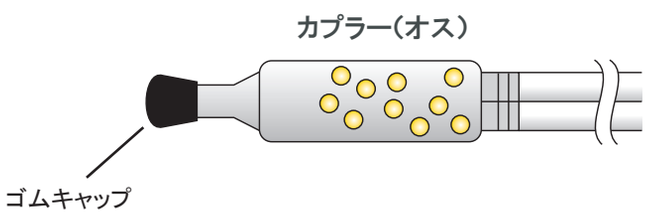
補水完了後、約10秒間はシステムの減圧のためカプラーを外さないで下さい。
カプラーを真っ直ぐに引き抜いて下さい。※ねじって外すと漏れの原因になります。



【注意】補水タンクがバッテリーより高い位置にある場合、減圧後もカプラーをつないだままにしておくと、精製水がバッテリー内に入り、電解液が溢れてしまうことがありますので止めてください。

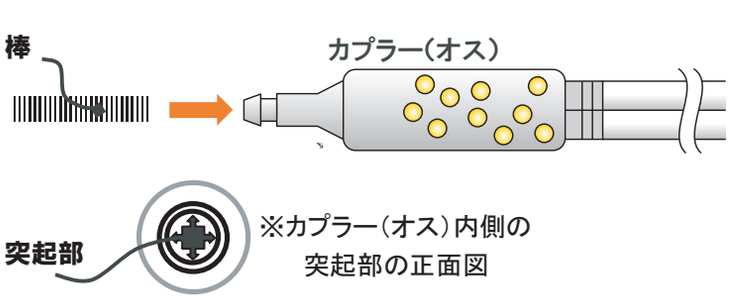
Step-6: ゴムキャップ取付け

カプラー（オス）にゴムキャップを取付けて下さい。



■ 手押しポンプが押せない（補水が出来ない）場合の対処方法

電解液が減っているのに補水が出来ない（オスカプラーの中に入っている黄色い玉が動かない）場合、システム内に圧力が残っている可能性があります。
オスカプラーとメスカプラーの取り付け・取外し動作を3回行うか、オスカプラー内側の突起部を棒などで押して圧力を逃がして下さい。
その後、全てのレベル表示が下がっている事を確認のうえ、再度補水を行って下さい。
※対処後もレベル表示が下がらない場合はキャップを開けてご確認下さい。



■ メンテナンスについて

アクアプロ・システムはメンテナンスフリーですが、バッテリー表面にはほこりや汚れが付きますので、バッテリーと共に清掃作業が必要となります。
バッテリーの清掃中に全てのキャップとホースがしっかり取り付いているか、ホースがよじれていないか等をチェックして下さい。

アクアプロを清掃する際は、溶剤（シンナー、ベンジン等）を使用しないで下さい。

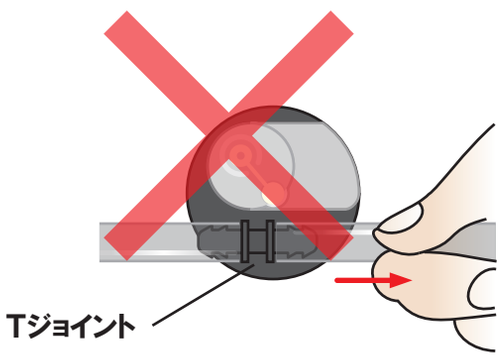
なお、製品の取付後6カ月に1回の液レベルチェックを行うことを推奨いたします。

※アクアプロのキャップはポリカーボネート製です。

■ アクアプロの移設について

バッテリー交換時にアクアプロを移設する場合は下記のようにキャップからホースを外して下さい。

※バッテリー交換時、アクアプロのホースは新しいものに交換して下さい。



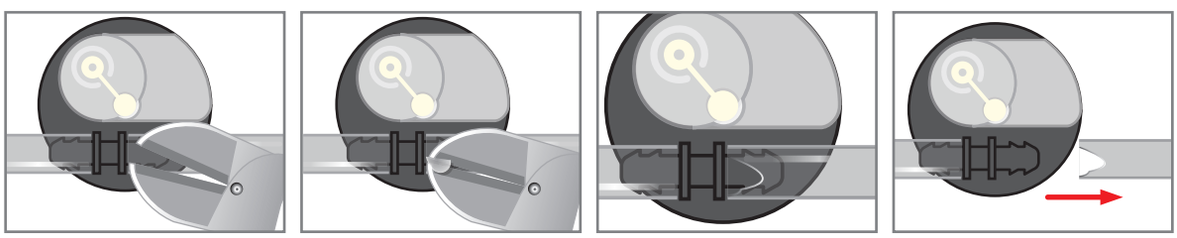
《 注意 》

ホースを引っ張って取り外す方法は絶対に行わないで下さい。

引っ張るとホースが細くなり、ホース取り付け部の突起部（Tジョイント）に大きな力が掛かりキャップ内部が損傷し水漏れを引き起こす原因になる場合があります。

【キャップからホースを取り外す方法】

①ニッパーを使用する場合（推奨）

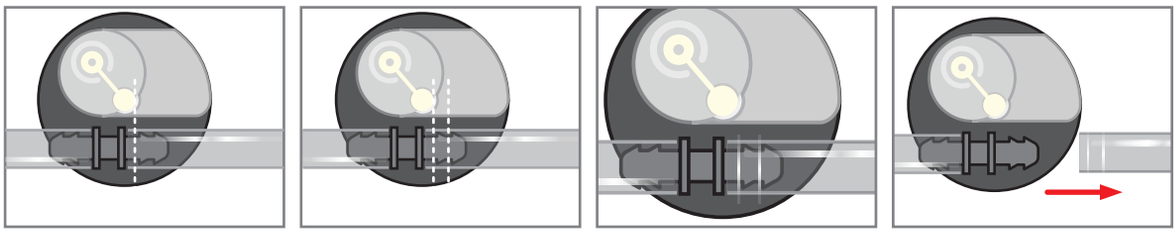


ニッパーなどを使いホースの先端をカットします。これにより簡単にホースを取り外すことが出来ます。

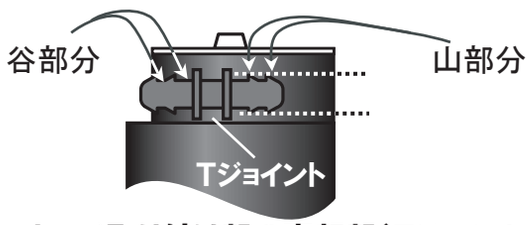
※ニッパーなどでホースをカットする場合は、ホース取り付け部の突起部（Tジョイント）が損傷しないように気を付けてカットして下さい。

AquaPro

②ハサミを使用する場合



ハサミでホースに切れ目（2本）を入れます。これにより簡単にホースを取り外すことが出来ます。尚、切れ目はホース取り付け部の突起部（**Tジョイント**）**の谷の部分に入れて下さい。**



※ホースをカットする場合は、ホース取り付け部の突起部（Tジョイント）が損傷しないように気を付けてカットして下さい。